

令和7年度 中学生対象第1回  
「進路を考える学習会～めざせ医療のしごと～」  
を開催しました。



- 1 日 時 令和7年9月9日（火） 10：00 ～ 12：30
- 2 場 所 大蔵村立大蔵中学校
- 3 対 象 者 大蔵村立大蔵中学校 3年生 15名
- 4 講 師 大蔵村診療所 医 師 高橋 寛 氏  
寿屋薬局 薬 剤 師 安喰 裕紀 氏  
県立新庄病院 理学療法士 小林 和喜 氏
- 5 主 催 山形県最上総合支庁 （協力：最上地域保健医療対策協議会）
- 6 実施状況

講師の方々から具体的な仕事内容、やりがい等について講話をしていただいた後に体験学習を行いました。

生徒の皆さんからは、「人から教わることでより深く知ることが出来たし、更に医療関係に就きたいという気持ちが強くなった。」「どの仕事も病気などを治すだけではなく、その人に寄り添って仕事を行っていることが分かった。将来、医療に関わる仕事に就きたいと考えているので、とても貴重な時間だった。」といった感想が寄せられました。



医 師



↑ 模擬診断体験



薬 剤 師



↑ 散剤、水剤、軟膏の調剤体験



理 学 療 法 士



↑ 下肢装具の装着体験や車いす体験



講 和